



2019年11月6日

各位

会社名 松尾電機株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 常俊 清治
 (コード番号 6969 東証第2部)
 問合せ先 常務取締役執行役員総務経理部門長 網谷 嘉寛
 (TEL 06-6332-0871)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2020年3月期第2四半期(累計)業績予想数値の修正(2019年4月1日~2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,100	20	10	△20	△7.78
今回修正予想(B)	1,814	△19	△5	△69	△27.05
増減額(B-A)	△286	△39	△15	△49	
増減率(%)	△13.6	-	-	-	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	-	-	-	-	-

(注) 当社は、前期第2四半期累計期間は、四半期連結財務諸表を作成し、四半期財務諸表を作成していないため、前期第2四半期実績は記載しておりません。

2020年3月期通期業績予想数値の修正(2019年4月1日~2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,400	150	130	70	27.23
今回修正予想(B)	3,700	30	10	△120	△46.69
増減額(B-A)	△700	△120	△120	△190	
増減率(%)	△15.9	△80.0	△92.3	-	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	4,383	91	53	△647	△251.84

修正の理由

(1)第2四半期累計期間

売上高につきましては、乗用車の世界生産の減少等によりカーエレクトロニクス向けのタンタルコンデンサの需要が低調に推移し、前回数値を下回りました。

収益面につきましては、売上高が低調な水準で推移した影響により、営業利益及び経常利益ともに前回数値を下回る見込みであり、四半期純損益につきましては、本日付で公表しました「特別損失の発生に関するお知らせ」に記載の理由により、前回数値を下回る見込みです。

(2)通期

売上高につきましては、引き続き、カーエレクトロニクス向けのタンタルコンデンサの需要が低調に推移するため、前回数値を下回ると見込んでいます。

収益面につきましては、回路保護素子の売上高の増加を見込むものの、タンタルコンデンサの売上高の減少を補うことができず、営業利益及び経常利益ともに前回数値を下回る見込みです。なお、当期純損益につきましては、前記に加え、独占禁止法等関連損失の計上予想額を勘案した結果、前回予想数値を下回る見込みです。

(注)

(1)上記業績予想につきましては、現時点で入手利用可能な情報からの判断に基づき作成したものであり、様々な不確定要因が内在しています。今後当社を取り巻く市場の経済情勢等により実際の業績は、上記記載の業績予想数値と異なる可能性があります。

(2)2020年3月期第2四半期決算短信は、2019年11月12日に発表の予定です。

以上